

(記載要領)

- 1 本文には権利を取得した事由及び権利の種類を記載する。
- 2 届出者の氏名(法人の場合にあってはその代表者の氏名)の記載を自署する場
合においては、押印を省略することができる。
- 3 法人である場合は、住所は主たる事務所の所在地を、氏名は法人の名称及び代
表者の氏名をそれぞれ記載する。
- 4 2の「届出に係る土地の所在等」の備考欄には、登記簿上の所有名義人と現在
の所有者が異なるときに登記簿上の所有者を記載する。
- 5 4の「権利を取得した事由」には、相続(遺産分割及び包括遺贈を含む)、法人
の合併・分割、時効等の権利を取得した事由の別を記載する。
- 6 5の「取得した権利の種類及び内容」には、取得した権利が所有権の場合は、
現在の耕作の状況、使用収益権の設定(見込み)の有無等を記載し、取得した権
利が所有権以外の場合は、現在の耕作の状況、賃借料、契約期間等を記載する。
- 7 6の「農業委員会によるあっせん等の希望の有無」には、権利を取得した農地
又は採草放牧地について、第三者への所有権の移転又は賃借権の設定等の農業
委員会によるあっせん等を希望するかどうかを記載する。